

子どもつうしん☆

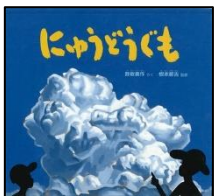
WEB版 きらり

2022年 7-8月号 NO.99

暑い暑い夏がやってきましたね。たくさん遊んで、いっぱい食べて、本も読んで、しっかりと休息を取りながら、楽しい夏を過ごして下さい。

ココみて!

夏のそらをみてみよう



『にやどうぐも』
野坂 勇作 // さく
根本 順吉 // 監修



『夏の星座を見つけよう』
赤木 かん子 // 作

チャレンジ! 夏休み

夏休みの宿題に役立つ本を展示中!

- 夏休みにおすすめの本
 - 自由研究や工作、読書感想文の本
 - 読書感想文・感想画コンクールの課題図書
- 図書館を活用しているいろんなことにチャレンジしましょう!

※自由研究の本と課題図書は貸出期間の延長ができません。

おすすめの本

『はなびのはなし』
たかとうしょうはち // さく



花火ってどうやって作るのかな? 花火のすべての疑問に答えます!

『和太鼓のみみつ』
小野 美枝子 // 監修



お祭りや運動会などで使われる和太鼓は、日本の伝統文化と深いかわりがあります。

夏といえば・・・
「おまつり」

『神社のえほん』
羽尻 利門 // 作



日本のお祭りの本来の目的は「神様に感謝すること。日本の神社を知る絵本。」

『日本と世界の祭り』



クリスマスやカーニバルからお花見まで! 世界と日本全国の様々な祭りがわかる!

きらりクイズ

夏には夕立がつきものですね。そこでクイズです! はげしい夕立の雨つぶの大きさは、どれくらいでしょう?

- 直径1~2mm
- 直径4~6mm
- 直径1cm以上



*ヒントになる本: 『検定クイズ100天気・気象』より

詩のぶらんこ

うみと はなした

うみに むかっぺ
ちよぼん といったら
うみは ねむそうに
しゃばしゃばしゃば といった

うみに むかっぺ
しゃばしゃばしゃば といった

うみは いばって
ちよぼん といった

うみは いそいで
ちよぼん といった

ぼくが だまって
かえろうとしたら

『ぼんごうた・へんごうた』
阪田寛夫 // 詩
織茂恭子 // 画
水内喜久雄 // 編



きらり★BOOK

※テーマにあわせているんな本を紹介しします。

こんげつ 今月のテーマは暑い夏の夜によみたい
「おばけやようかいのはなし」です。

ほん
あたらしい本
※あたらしく入った本は、
じどう 児童コーナー地球儀の下にあります。

ひんがしめいせん

『こんたのおつかい』

たなか ゆかこ さく え
田中友佳子 // 作・絵



おつかいをたのまれた、こぎつねのこんた。お店に行くときちゅう、お母さんに「だめ」といわれていた『もりのみち』をとおってしまいます。すると、オニや妖怪が次から次へとあらわれて…。

『おばけのジョージ-こいぬをつれだす』

ロバート プライト // さく
こみや ゆう // やく



ホイッティカーさんの家のやねうらに住んでいる、やさしいおばけのジョージ。ある日、ジョージはさんぽに出がっていた近所の子犬マフィンを、外へつれ出したのですが…。

『ジェニーのぼうし』

エズラ ジャック キーツ // さく
石津 ちひろ // やく



ジェニーのもとへ、おばさまからぼうしのおくりものが届きました。でも、もっとはなやかなぼうしが欲しかったジェニーはがっかりしてしまい…。

もっと

『ハカバ・トラベルえいぎょうちゅう』

かわはさ ちこ さく
柏葉幸子 // 作 たごもりのりこ // 絵



がっこうがえ 学校帰り、まことが旅行社をのぞいていると、ゆうれいの客がやってきました。「おねがい。おしろいきたいの」と、ゆうれいはめそめそとないています。なんとここは、はかばのゆうれいたちに、旅行をさせる「ハカバ・トラベル」…！！

ひんがしめいせん

『小さいおばけ』

オトフリート・フロイスラー // 著 フランツ・ヨセフ・トリップ // 絵 はたさわ ゆうこ // 訳



ふる しろ 古いお城でくらしていた小さいおばけ。ある日、昼の世界を見たいという願いがかなない、昼間に、さっそくそと 早速外へ。ところが、ひの光をあびたとたん、まっ白だった体がまっ黒に！

『うみとりくのからだのはなし』

えんみ きさき さく さきさき かずと え
遠見 才希子 // 作 佐々木 一澄 // 絵



ふたご 双子のうみとりくはそっくりだけど、ぜんぜんちがう。おたがいの体を大切にすること、そして「プライベートパーツ」について、うみとりくと いっしょに考えよう。

もっと
もっと

『スケアリーストーリーズ怖い本』

アルビン シュワルツ // 編
せき まいこ やく
関 麻衣子 // 訳 カワズミ // 絵

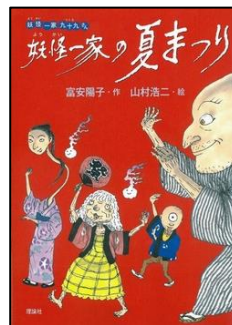


もり 森のほうから、かなしげな歌声がかすかに聞こえてきました。「いばりんぼうをつかまえた」と、なんと犬が歌いはじめたではありませんか！ふしぎで怖い物語がたくさんあります。

ひんがしめいせん

『妖怪一家の夏まつり』

ようかい いっか なつ
とみやす ようこ さく やまむら こうじ え
富安陽子 // 作 山村浩二 // 絵



やまんばのおばあちゃんがひよんなことから団地の夏まつりの実行いいんちようえら 委員長に選ばれてしまった。盆踊りのやぐらをたてるために、決して動かしてはいけないと言われていたふういん いし 封印の石をどかしてしまった。

まだまだ あるよ

『怪談』

ハーン // 作 白木 茂 // 訳 井上 洋介 // 絵

『赤ちゃんおばけベロンカ』

クリスティーネ・ネストリンガー // 著
フランツィスカ・ピアマン // 絵 若松宣子 // 訳

『おばけのアッチ』

かどの えいこ さく さき きょうこ え
角野栄子 // さく 佐々木洋子 // え